

平成29年度 第1回臨床腫瘍セミナー

【日時】 平成29年10月3日（火） 18時～19時
【場所】 福島県立医科大学11号館 第2臨床講義室

参加無料
事前申込不要

演 題

『がんを哲学する？』
～「吉田富三記念 福島がん哲学外来」での学びから～

講 師

順天堂大学医学部 病理・腫瘍学教授
樋野興夫 先生

【プロフィール】

医療現場と患者の間にある「隙間」を埋めるべく、全国各地で講演をするなど、精力的に活動している。
1954年、島根県生まれ。医学博士。米国アインシュタイン医科大学肝臓研究センター、米国フォクスチェスがんセンター、癌研究会・癌研究所実験病理部部長を経て現職。 一般社団法人がん哲学外来理事長。

主な著書は、『明日この世を去るとしても、今日の花に水をあげなさい』（幻冬舎）『がん哲学外来へようこそ』（新潮新書）『がんばりすぎない、悲しみすぎない。「がん患者の家族」のための言葉の処方箋』（講談社刊）など多数。

「吉田富三記念 福島がん哲学外来」とは・・・

福島県出身の世界的病理学者 吉田富三博士を記念して、吉田博士の孫弟子 樋野興夫先生と共に開設した、患者さんの思いや日常生活の悩みを受け止め、じっくり対話する <心の診療室> のことです。

吉田富三（1903.2.10～1973.4.27）

明治36年、福島県石川郡浅川村（現：浅川町）生まれの病理学者。『吉田肉腫』・『腹水肝がん』の発見などで世界的に知られ、文化勲章・勲一等旭日大綬章を叙勲。医学者としてのみならず、がんという病気を通じて社会の原理にまで言及する多くの名言を残す。



- ◆ がん治療に携わる医師、メディカルスタッフ及び、患者様、一般の皆様を対象に公開セミナーとして開催されます。
 - ◆ 本セミナーは、『東北次世代がんプロ養成プラン』事業の一環となっています。
 - ◆ 本学大学院生は、大学院授業要綱で規定する共通必修科目（規定の8）に該当します。履修票を忘れずにお持ち下さい。
- 【お問い合わせ】 福島県立医科大学 教育研修支援課 TEL: 024-547-1095 E-MAIL: ganpro@fmu.ac.jp

【次回予定】 平成29年11月28日（火）18時～19時 / 福島県立医科大学11号館 第2臨床講義室